

## 年末年始の感染対策及びPCR検査について

宮古島市においては、11月11日以降、新型コロナウイルス感染症の陽性者は確認されておらず、感染状況は落ち着いた状況が続いています。

しかし、沖縄県内においては、感染力が強いとされているオミクロン株の感染拡大の兆候がみられ、宮古島市でも人の流れが活発になる年末年始の感染拡大が大変心配されるところです。

市民の皆様へ、年末年始の感染対策のお願いと併せて、市独自のPCR検査助成の活用について発表します。

- 1 島外から来島の際や島外への渡航時、また成人祝い等、大勢での集会の際は、事前の十分な健康観察と、ワクチン接種確認やPCR検査等で陰性を確認して下さい。

PCR検査を希望する市民の方に沖縄県の検査助成に加え、宮古島市でも市独自の検査助成を明日、12月25日より開始します。

期間は3月31日まで、一人月2回、2千円を上限に助成します。

市が契約した島内検査機関で助成申請書を提出し、受検して下さい。

ワクチン接種の対象外となっている12才以下に関しては、沖縄県の助成で12月15日から2月6日まで自己負担なしで受検可能となっています。

なお、国や県の動向によっては変更になる可能性があります。

- 2 PCR検査の結果が判明するまでは、できる限り人との接触を避け、感染対策を徹底して下さい。陰性であってもマスクの着用、手指消毒の徹底、密を避ける行動などの基本的な感染対策の継続をお願いします。

体調が悪いときは、外出を控えて下さい。年末年始は医療機関が混み合うことが予想されます。発熱や風邪症状がある場合は、県コールセンターに受診の相談をして下さい。症状がある方は、民間のPCR検査機関での検査はできませんので、ご留意願います。

- 3 忘年会や新年会など、大勢での長時間にわたる飲食は感染のリスクが高まります。換気や密にならない環境の整った感染症対策認証店舗を利用して下

さい。事業所の皆様も引き続き徹底した感染対策への協力をお願いします。  
また、風邪症状や体調が悪い方は、同居家族以外が集まる自宅での会合も含め、イベント等への参加を控えて下さい。

北部町村では感染拡大の兆候が見られることから、沖縄県から外出や飲食の制限など「コロナ感染拡大注意報」が発出されています。

宮古島市では感染ゼロを継続し、健やかな新年を迎えられますよう、市民の皆様の感染対策へのご協力を引き続き宜しくお願いします。